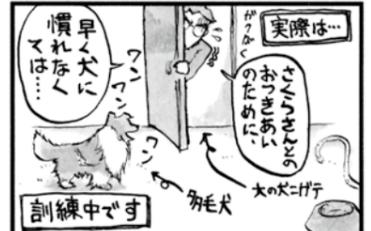


「虎穴に入らずんば…」 No. 254



人のうき

《総人口》
97,504人 (+452)
男性 49,561人 (+357)
女性 47,943人 (+95)
《世帯》51,125世帯 (+409)

()内は、前月との比較です。

5-1
現在

広報ちとせからのお知らせ

広報ちとせの発行日は毎月10日です。この日までに届かないときは、次の番号にご連絡ください。なお、町内会に加入しているしていないを問いません。

広報広聴課 広報係
☎(24)0104 FAX(22)8851

4/8 20人の決意新たに
鳥獣被害対策実施隊委嘱状交付式

市は、市民の安全・安心な生活の確保のために「千歳市鳥獣被害対策実施隊」を委嘱しており、山口市長から、新たに隊員となった3人を含む20人に対して委嘱状を交付しました。また、併せて「千歳市クマ防除隊」14人を委嘱しました。隊員の皆さんには、支笏湖地区などにおいて、エゾシカによる被害の軽減対策やヒグマの目撃情報に対応する緊急出動（昨年度の目撃件数は57件）に協力していただきます。隊員は、「これから春グマの季節なので、山菜採りなどで山に入る際は、十分に注意してほしい」と語っていました。



4/13 支笏湖春の風物詩
丸駒温泉露天風呂の大清掃



支笏湖湖水開きを前に、丸駒温泉の天然露天風呂で年に一度の大清掃が行われました。丸駒温泉の天然露天風呂は、支笏湖の水位によって湯の深さが上下する特徴があり、大清掃は毎年、水位が低くなる4月に露天風呂の湯をポンプで抜いて行われます。空になった露天風呂では、スタッフがデッキブラシと高水圧の洗浄機を使い、岩や砂利を丁寧に洗浄していました。参加したスタッフの一人は、「コロナの時期ではあるが、日常から離れた支笏湖温泉で心も身体もリラックスしてもらえたら」と話していました。

4/17 観光シーズンの幕開け
支笏湖湖水開き

春の観光シーズン到来を告げる《支笏湖湖水開き》が開催されました。今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、遊覧船から湖へのカギを投げるセレモニーは中止となりましたが、支笏湖神社で行われた安全祈願祭には、支笏湖観光関係者約60人が出席し、無事故や千客万来を祈願しました。支笏湖祭り実行委員会(主催)の福士 國治 委員長は、「支笏湖は大自然が売りものです。この恵まれた場所を守っていききたい」と力強く挨拶しました。



4/1 11館目の児童館
みどり台児童館が開所



みどり台小学校の隣接地に《みどり台児童館》が完成し、4月1日に開所式が行われました。開所式には、児童館および併設する《きらきら学童クラブ》、《びかびか学童クラブ》を利用する児童や保護者など約150人が参加し、山口市長と児童がくす玉を割って新しい児童館の誕生を祝いました。山口市長から「皆さんが楽しみにしていた児童館。楽しい時間を過ごしてほしい」とメッセージが送られました。

4/8 新一年生は107人
みどり台小学校の入学式



みどり台小学校初めての一年生となる、107人の児童を迎えて入学式が行われました。児童が新築の校舎に入るとすぐに「小学校ピカピカだね。早く学校でみんなと遊びたいな。ずっと学校にいたいな」などといった声が聞こえてきました。入学式での一年生は、少し緊張した様子でしたが、渡辺 弘行校長のあいさつに児童が元気に応えたり、一年生担当の教職員が紹介されたときの笑顔などが印象的でした。また、入学式前には、交通安全教育指導員が啓発物品を配布し、新一年生と保護者を対象に交通安全の呼びかけ(写真右)を行いました。

4/7 全校生徒は607人
みどり台小学校が開校



北陽小学校から分離した新設校として、4月7日にみどり台小学校で開校式が行われ、二年生から六年生までの児童500人と教職員らで開校を祝いました。開校式では佐々木教育長がみどり台小学校の開校を宣言した後、山口市長から渡辺 弘行校長へ真新しい濃緑の校旗が手渡されました。渡辺校長は「児童が安心して学校生活を送るためには、地域の皆さまの協力が不可欠です。北陽小学校の伝統を引き継ぎつつ、新たな伝統づくりに踏み出したい」とあいさつしました。

【開校式、入学式の動画はこちら】

